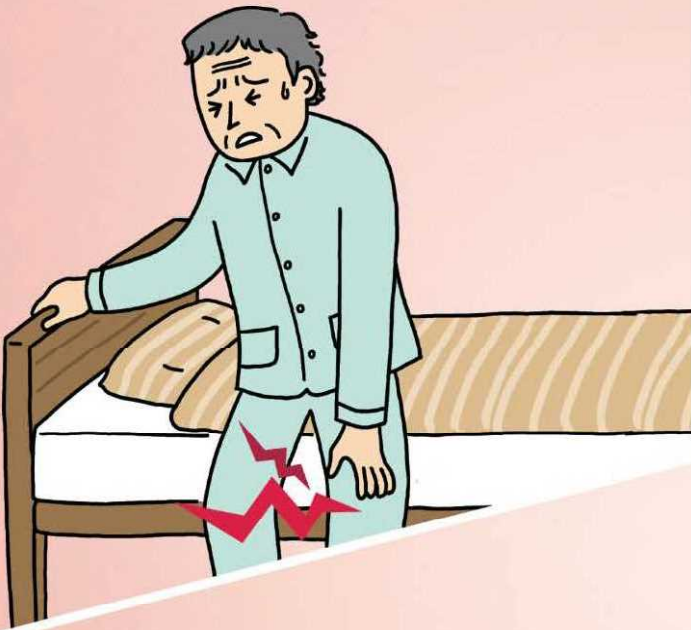


変形性膝関節症の治験のご案内

こんな**膝の痛み**、
ず〜っと続いていますか？

朝起き上がる時に…



歩いていると…



階段を上る時に…

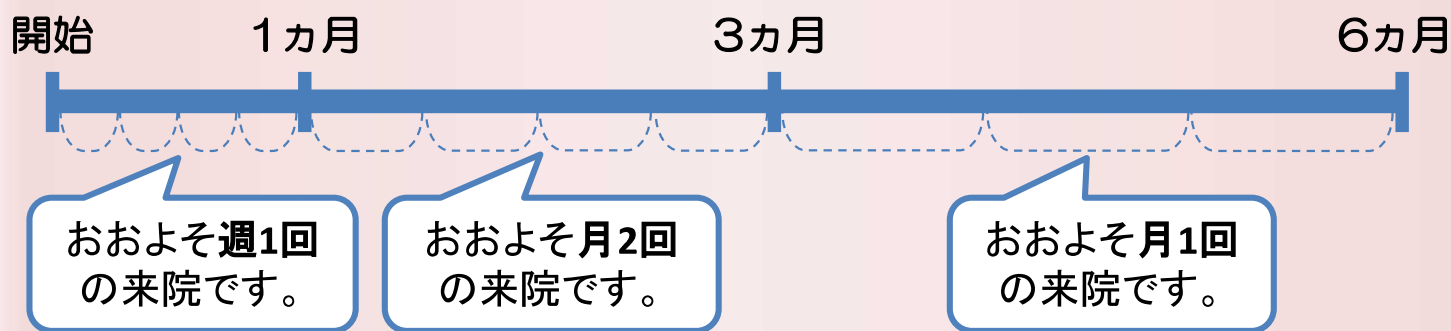


変形性膝関節症に対する注射薬の治験を実施中です。
参加していただける方を募集しています。

当院では現在、「変形性膝関節症」の注射剤の 治験にご参加いただける方を募集しています

治験にご参加いただける方

- 変形性膝関節症で、膝の痛みが1年以上継続している方。
- 40歳以上75歳以下の方。
- 月2、3回の来院を半年間継続可能な方。



上記以外にも、参加基準があります。
ご希望をいただいた場合でも、参加いただけない可能性がございますので予めご了承ください。

変形性膝関節症とは

- 膝の軟骨がすり減り、膝が滑らかな動きができなくなったり、骨どうしが直接ぶつかるようになります。
- 膝に痛みや腫れが生じるだけでなく、変形したり、関節に水がたまったりします。

このような症状はありませんか？

- 階段の上り下りがつらい 立ち上がる時痛い 歩くと痛い 等

この治験の流れ

医師と治験コーディネーターが治験の詳細を説明します

治験への参加は、医師や治験コーディネーター※1による詳細な説明の後、あなたの意思で決まります。わからないことや不安なことは、何でも聞いてください。

※1 治験コーディネーターは、医療機関において治験の進行をサポートするスタッフです。



医師と治験コーディネーターが以下を確認します

参加に同意されましたら診察と検査を受けていただき、あなたのお身体の状態がこの治験に参加いただくことに好ましい状態かどうかを確認します。



治験の開始

参加いただけることが確認できましたら、治験が開始されます。期間中（約6ヶ月）に少なくとも12回来院していただきます。4週間に1回の合計6回、治験薬※1またはプラセボ※2の注射にご協力いただきます。

※1 治験薬は、ヒアルロン酸と痛み止めの成分（ジクロフェナク）を結合した新しいおくすりの候補です。

※2 プラセボとは、くすりの効果を示す成分だけを除いて、本物のくすりで見分けがつかないようにしたものです。



治験参加期間中の費用について

- 治験参加期間中は治験に必要な検査費用と一部のくすり代を製薬企業が負担します。
- 治験への参加に伴う負担を軽減するための費用を製薬企業から受けとることができます。

治験とは

新しいおくすりを患者さんに提供するために

新しいくすりが世の中に出てくるためには、厚生労働省などの規制当局によりそのくすりの有効性や安全性などが審査される必要があります。その有効性や安全性などを確認するための試験のことを「治験」といい、その試験で使用するくすりの候補を「治験薬」といいます。治験に参加していただいで得られる情報は、治験薬がくすりになった場合、同じ病気に悩む患者さんの治療に役立ちます。いま使われているくすりも、このような治験を経て誕生しています。

治験の気になることQ&A

Q. 話を聞いたら参加しなくてはなりませんか？

参加は自由です。治験の内容をよく理解し、十分に考えたうえで、自由な意思で決めてください。説明を受けた後にお断りいただいても問題ありません。

Q. 参加した後に治験をやめられますか？

理由に関わらず、いつでも自由にあなたの意思でやめることができます。やめたとしても、あなたが今後の治療を受けるうえで不利な扱いを受けることはありません。

Q. 私の個人情報は大丈夫でしょうか？

個人情報保護法に基づき、個人情報は厳重に守られます。

詳細は院内スタッフまでお問い合わせください